市民のひろば

車・おことわり　八幡で

課長対話

【おたずねします】

私は、現在地に住みはじめて五年になります。夕方の炊事のとき、五時から八時ごろまで、水道の水の出が悪く、ひどい時には、全然でない状態です。

水の出が悪いのは、もう十年近くになるそうです。二、三年前から苦情をいっていますが、いっこうによくなりません。

〝十年一昔〟といわれますが、市の水道は、十年前そのままの状態でしょうか。早くなんとかしてほしいと思います。

稲生中谷・井上知子㈼主婦

…ふえた利用者……古い配水管…

ポンプの増設と配水管を取り替え

【お答えします。】

稲生地区、特に中谷や西谷、小久保など高台や給水管の末端の地域は、ちょろちょろ水やほとんど出ない時間帯があるなどで、非常にご迷惑をかけています。

稲生の水道は、南海大地震などの地盤変動によって、飲料水が不自由になり、これが対策事業として、昭和二十五年に部落でつくられたのが最初であると聞いています。

その後、林谷や衣笠、土居谷、千田木などに、それぞれつくられ昭和三十一年、香長村に合併してからもたびたび施設に手を加えられ、維持管理がされました。しかし、このままでは十分でなく、施設をつなぎ合わせて、水源の不足する地区をおぎなうため、南国市になってから里改田と稲生の境附近にある田海軍の水源地から補給する施設をつくって給水してきたわけです。

ところが、最近の生活程度の向上や利用者がとても多くなり、もはやこの施設では給水が不可能であるところから、昭和四十四、五年度に、二千二百八十三万円で、二、二〇〇人の給水ができる施設ができあがり、今までで、給水のできなかった井川、丸山、芦ケ谷などにも給水の区域を広げました。それからは水の出が悪かったところもなくなりましたが、前に埋められてあった配水管は、終戦直後のため、材料の質が悪く、特に最近の道路通行の重量化によりその重圧に耐えられず、各所で破損し、漏水がはなはだしく、このため、延長三七七㍍、経費二百八十五万円で漏水防止の工事をつづけましたが、修理布設替の部分以外への漏水が多くあるようで、その個所の調査をつづけています。しかし、地形的な条件などから漏水は地下へ浸透し、地上へは出ず非常に困難なため、水道課の職員や水道業者などは、深夜に漏水調査や修理などにあたっています。

昭和四十七年度当初予算に、これが対策費として五百万円をかけポンプの増設と配水管のとりかえをする準備をしています。

これが完全によくなるには、全部とりかえをしなければなりません。

いま残っているのは、約七〇〇㍍あり、旧来の稲生村当時のものを全部とりかえれば、十分な水の供給ができると考えられます。

これからも、いっそうの努力をしていきますので、いま少しのごしんぼうをお願いします。

水道課長・国松　栄

古ビニールに金網作戦

各家庭に金網も考えている

＝浜改田漁協＝

ライター（後免）

■親子クイズ⑧■

今月号の広報をみて、家族で考えてください。

▼もんだい・①47年度の予算総額はいくらですか。②市民1人あたりの税金は、いくらですか。

▼しめきり・4月20日㈭

▼おくりさき・市役所・広報委員会

▼しょうひん・1人に2,000円。10人に記念品をおくります。

》第7回の正解者《

▼こたえ

③三つ

▼正解者・高橋伸輔（植野）広瀬和代（大埔）弘光宏（十市）はまだしずか（前浜）能勢峰詠（物部）島崎泰良（岡豊）岡崎和子（植田）西本泰明（植田）さわむらみわ（久礼田）中沢良雄（稲生）

課長コーナー

タバコは市内で

タバコに含まれているニコチンとタールの量は、専売公社の調べでは、ピースのロング（ニコチン2.1・タール23）ハイライト（1.8・21）しんせい（1.9・24）ホープ（1.8・21）チェリー（1.0・17）とされています。

タバコと肺ガンの関係が、マスコミをにぎわしていますが〝百害あって一利なし〟そんなタバコであっても、なかなかやめられないものです。

そんなあなたに、ぜひ知ってほしいのが、タバコの消費税のことです。

タバコを市内で買いますと、一本あたり、およそ六九銭の消費税が市にはいることになります。

四十五年度の決算では、なんと四千九百万円のお金が市にはいってきました。

そのお金は、道路の整備や学校の建設などにあてられてきました。

市外に通勤したり、行楽にでかけたりするときには、忘れないで市内のタバコ店で買うようにしましょう。

ヨーロッパの印象 ②

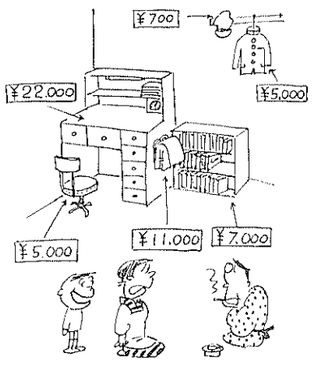
欧州各国では、あらゆる交通機関がよく発達している。中でも、鉄道は四通八達、大陸縦横断の弾丸列車も走っている。これらの鉄道のなかで、西ドイツの鉄道は、きわめてドイツ的な特徴をもっている。ケルン駅の出札で、ライン河の中流にあるオーバーウェルまで往復切符を買おうとしたところどうも話が通じない。西ドイツの鉄道は往復切符を買うと二割引、五十キロ以上の遠距離は急行料金が割引、五人以上まとめるとさらに割引がある。また、無札で入って車内で買うと三倍の料金をとられると聞いていたので、何とか往復切符を買いたいと思って、仲間が型破りな英語で話すが、駅の女子出札係には通じない。私たちの後には、ずらりとお客が並んでいる。イライラするけれど、どうも意志が通じない。たまりかねて、一番英語の下手な私が、横から手まねを交えて、「ゴー、アンドバック、チケット」とどなると、どうしたことか彼女はニッコリして、OK、OKと往復切符を渡してくれた。あとでみんなで大笑い。西独の駅の大部分は、改札係も集札係も居ない。列車は、定刻になると黙って走り出す。停車の場合も同じことで、日本の鉄道のようにベルや放送はないので、うっかりすると乗り越す。切符をチェックするのは車掌の役目。これをうまくやり過すと無賃乗車はやり放題だねと、みんなで話しあっていたが、国民の良識を信じて、このような経営がやれる西独のお国柄には敬服した。

―西ドイツの列車―

良識を信じた経営

【山崎俊雄】

まんぼう漫歩



祝入学「頭が痛いゾネ」
植田・古谷栄幸

三秒学（ロケット）

動力源

日本は世界で二番目に外貨をためています。この二番の功労者が悪者（？）かしらないが、工業製品の輸出代金が百六十億ドルたまったわけです。この工業製品をつくる動力源は水力電気、石炭、石油がおもなものです。水力電気のほかは量が決っていますので、使えば地球上からなくなります。しかもなくなるのに、ながくて二、三百年と計算している学者がいます。今のテンポで文化がすすむと百年ぐらいで石油も石炭もなくなる心配がありそうです。こんご石油、石炭にかわる動力源をさがさないと文化は確実にあともどりです。

そのためには、太陽熱をもっともっと利用する。たとえば砂ばく地帯に発電所をつくる。また原子力発電を大いに利用する。今の原子力発電は原子爆弾的な利用ですが、これではやはり、石油、石炭と同じで量にかぎりがあるからやがてウランもなくなります。最後には水爆の原理で、海水の中に含まれている重水素を利用することです。これだと半永久的といえるほど寿命がながい。

これからはいやでも原子科学を学ばないと世界の日本としての立場があやうくなる時代が、かならずやってくるでしょう。